

大腸癌の治療方針を論じるに当たって、臨床的に最も問題になるのは sm 癌の取り扱いであろう。ポリペクトミーを行った後で追加切除が必要になるような失態はともかく、over surgery はもっと困ったことである。そこでリンパ節転移の可能性のあるような病変の特徴的所見は何か、sm 癌の症例が集積された今日になって、再度、特集を企画したわけである。各主題執筆者の意見はほぼ一致しており、8 年前に本誌で行ったアンケー

ト調査の結論が今でも正しいことが確認された。武藤らが苦勞して集計した今回のアンケート結果は、現時点での大腸 sm 癌取り扱いの決定版として広く引用できる貴重なデータであるし、座談会でも識者達の豊富な経験に基づく、“sm 癌のすべて”が収録されており、本誌編集委員の 1 人として、すばらしい内容の特集を組むことができたことを誇りに思っている。是非とも熟読していただきたい今月号である。

胃と腸

9 月号 (第 26 巻・第 9 号) 予 告

発売予定 9 月 25 日
定 価 1,957 円(税込)

主題／III 型早期胃癌の診断に迫る

序 説	III 型早期胃癌の診断	周東総合病院 岡 崎 幸 紀
主 題	X 線所見による胃潰瘍の良・悪性鑑別診断	癌研・内科 馬場 保昌・他
	内視鏡所見による胃潰瘍の良・悪性鑑別診断	松山日赤病院・消化器 瀧上 忠彦・他
	胃潰瘍の良・悪性鑑別診断と胃生検の意義	藤田学園衛大・内科 中野 浩・他
	肉眼所見による胃潰瘍の良・悪性鑑別診断の限界	新潟大・第 1 病理 岩瀨 三哉・他
主 題 研 究	画像処理法による良性胃潰瘍と陥凹型早期胃癌の鑑別診断	
		大阪医大・2 内 大坂 直文・他
主 題 症 例	III 型早期胃癌症例	国立がんセンター・内科 齊藤 大三・他
	III 型早期胃癌症例	順天堂大・消内 浜田 勉・他
	III+IIc 型(全周性)の 1 例	仙台オープン病院 長南 明道・他
	III+IIc 型(部分的)の 1 例	虎の門病院・消化器 吉田 行哉・他
今月の症例	スクリーニング X 線検査で発見された S 状結腸陥凹型早期癌の 1 例	
		鹿児島大・2 内 加藤 修一・他

胃 と 腸 (第 26 巻 第 8 号)

編 集 早期胃癌研究会

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-91 東京都文京区本郷 5-24-3

☎ 社内案内 (03) 3817-5600

本誌編集室直通 (03) 3817-5714

販売部直通 (03) 3817-5659

1991 年 8 月 25 日発行(毎月 25 日発行)

1 部定価 1,957 円(本体 1,900 円)(配送料 81 円)

年ぎめ予約購読料 22,320 円(本体 21,670 円)

(送料弊社負担)

FAX (03) 3815-7802

振替口座 東京 7-96693 番

印 刷 所 永和印刷(株) ☎ (03) 3813-5001

広告取扱 医界弘報社 ☎ (03) 3814-5771

• Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo. © 1991, Printed in Japan.

• 本誌に掲載された著作物の複写・転載およびデータベースへの取り込みに関する許諾権は医学書院が保有しています。

• 無断で複写・複製・転載すると、著作権の侵害となることがありますので御注意下さい。

(担当) 窪田・渡邊・江口・長谷川